

質問回答書

事業名：八潮市立大瀬小学校校舎増築事業

質問 番号	質 問	回 答
1	<p>図書室専用棚に関してですが、仕様書には、「蔵書数約 13,000 冊を収納できること。」とありますが、先日現地確認を行った際、既存校舎の図書室を拝見しましたが、13,000 冊まで、蔵書はなかったように思います。仕様書に記載してある専用棚及びテーブルの想定個数を優先して考えてよろしいでしょうか？（専用棚の想定個数は、図書室にある棚とほぼ同じ数のように思われます。又、建物の規模が決まっている為、蔵書数を優先すると、図書室としての仕様勝手が非常に悪い（狭い）と思います。いかがでしょうか？</p>	<p>ご認識のとおり、仕様書の専用棚の想定個数を優先してご検討ください。</p> <p>なお、蔵書数約 13,000 冊は、学校全体で所蔵している蔵書数であり、これらの図書には、図書室の書棚に収納している図書のほか、学校運営の都合上、学級文庫として各教室に置いている図書や、夏休み期間に児童へ貸出中の図書もあります。</p> <p>このため、現地確認時においては、図書室内に全ての蔵書が収納されておらず、図書室書棚の各所に空隙が散見される状態となっているものです。</p>